

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

○入札制度の検討等特別委員会

○理事会

1. 定例会議

○入札制度の検討等特別委員会

9月15日(木)

委員長ほか8名が出席し、委員長挨拶、議長選出及議事録署名人の選任後、以下のとおり議事が進められました。

《議事》

議案1 「令和4年度 建設工事に関する入札制度等についての改善要望」
について

◎要望書の構成(案)

前文(要望の趣旨)

- 1 公共工事の品質確保について
 - (1) 調査・設計の品質確保について(継)
 - (2) 急激な物価変動への対応について(新)
- 2 建築及び設備工事の設計・積算並びに数量公開について(継)
- 3 最低制限価格制度について(継)
- 4 低入札価格調査制度について(継)
- 5 市内建設業者の等級格付について(継)
- 6 秋田市工事請負業者選定要領の土木工事・建築工事について(継)
- 7 市内建設業者の受注機会の確保について(継)
- 8 秋田市外旭川地区まちづくり事業について(新)
- 9 秋田市総合評価落札方式ガイドラインについて
 - (1) 工事内容を精査した発注(落札)方式の選定について(新)
 - (2) 配置予定技術者の施工実績等について(継)
 - (3) 労働環境評価について(継)
 - (4) 地元貢献評価について(継)
 - (5) 工事成績評定から減点することについて(継)

事務局は、資料により、今年度の要望案(NO. 1からNO. 9)の概要並びに今年度要望から除く要望(令和3年度要望NO. 5及びNO. 6)の案について順番に説明し、検討をお願いしました。

これを受けて、議長は、最初に、今年度要望から除く要望の案について、提案のとおりとしてよろしいか出席委員に諮りました。

審議の結果、秋田市から一定の回答を得ていることを理由に、提案のとおり今年度の要望から除くことを承認しました。

次に、議長は、新規要望を中心に検討することを述べてから、NO. 1(2)、NO. 8及びNO. 9(1)について、順に意見を求めました。

これに対し、委員から、NO. 1(2)に関しては、急激な物価変動への対応は差し迫った問題であるため、市の対応をもっと促すことを前面に押し出して要望すべきとの意見が出され、一部修正することとしました。

次に、NO. 8については、民間商業施設等を入れると範囲が広がってしまうため、卸売市場の整備に特化して要望した方が良いとの意見が出され、一部修正することとしました。

また、事業に関する要望のため、入札制度等の要望とは切り離して単独で提出することとしました。

議長は、再度全体を通して意見がないか諮ったところ、NO. 5について、視点を変えて、M&Aにより資本や株主が大手企業に支配されてしまった場合や、事業承継によって、社名は従前の地元企業のまま、資本は市・県外企業となった場合に、どこまでの範囲を地元企業として取扱うのか、その線引きに関して、質問・要望したほうが良いのではないかといった意見が出され、今後の要望に向けて研究を重ねることとし、今年度要望から除外することとしました。

その他の要望については、これまで重ねて審議してきたことを土台にして、継続して要望することとしました。

議案2 要望書提出に係る日程等

事務局は、要望書提出に係る日程等について説明し、建設産業を考える議員の会との意見交換会にける要望案の選定をお願いしました。

議長は、出席委員に諮ったところ、あまり多くの要望を出しても一つひとつが希薄になってしまうといった意見が出され、審議の結果、入札制度等に関する要望から直近の課題であるNO. 1(2)を、事業に関する要望としてNO. 8を選定して意見交換会に臨むこととしました。

以上、委員会は審議結果を要望書(案)に反映したうえで、理事会に諮ることとしました。

○理事会

9月26日(月)

理事12名、監事2名、顧問1名が出席し理事会を開催しました。

長谷川会長の議長就任後、議事録署名人の指名にあたって、定款に定める議事録署人として渡辺監事、足利監事を指名しました。

次第により、以下のとおり会議が行われました。

《報告事項》

- ①青年会役員会(7/26)
- ②秋田市建築関連団体連絡協議会役員会(7/27午前)
- ③道路除排雪対策に関する意見交換会(7/27午後)
- ④災害対策本部会議・災害対策委員会(8/4午前)
- ⑤秋田県総合防災訓練実務担当者連絡会議(8/4午後)
- ⑥青年会役員会(8/23)
- ⑦秋田県総合防災訓練(8/28雄物川河川敷)
- ⑧入札制度の検討等特別委員会(9/15)
- ⑨青年会三役会(9/16)

事務局は、①～⑨について概要を順に説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は、上記報告9項目について了承しました。

《議事》

議案1 委員会の選任について

資料1

平野久貴（ユナイテッド計画株）⇒企画委員会
（正会員：令和4年7月26日）

事務局は、本年7月26日付けで正会員となった、平野久貴氏（ユナイテッド計画株）の企画委員会への配属を提案しました。

議長は、案のとおりでよろしいか諮ったところ、「異議なし」の声があり、理事会は、平野氏の委員就任を承認しました。

議案2 社会貢献活動事業

公共・福祉施設等寄贈事業について

資料2-1、2

事務局は、秋田市から提出された要望リストについて説明し、寄附申込書を提出したうえで用品を発注してよろしいか伺いました。

議長は、要望に即して寄贈してよろしいか諮ったところ、理事会は異議なしとして認め、寄附申込書の提出及び用品の発注を承認しました。

寄贈品目	①災害用エアマット（厚40mm、40枚／セット）	8セット
	②救命胴衣	3着
	③簡易組立トイレ	5台
	④トイレ用テント	5個
総額	594,220円（税込）	

議案3 (1) 「令和4年度 建設工事に関する入札制度等についての改善要望」について

資料3-1~4

事務局は、資料により、各項目について要望内容を説明するとともに、その背景や昨年度要望に対する秋田市の回答及び要望の考え方について補足しました。

次に、今年度要望から除く昨年度要望について説明し、内容等の検討をお願いしました。

議長は、質問・意見を求めたところ、今年度要望から除く要望のうち、公告から入札参加申込締切日までの期間については、JV結成が入札参加要件とされている場合に余裕がないため、継続した方がよいのではないかといった意見が出されましたが、一定の回答は得ているとする意見もあり、審議の結果、当該事項については、一旦要望書から外して、今後の動きを見ることとしました。

審議の結果、理事会は、今年度要望および除外する要望について、案のとおりとし、提出を承認しました。

(2) 「秋田市中心卸売市場再整備の地元建設企業への発注に関する要望」について

資料4

事務局は、秋田市中心卸売市場再整備の基本構想が来年3月に策定されることを報告し、要望の内容及び背景等について説明しました。

議長は、質問・意見を求めたところ、中央卸売市場が外旭川地区まちづくり事業の一環として位置づけられており、民間主導で進められた場合は、地元建設企業の受注が危ぶまれるといった意見や、施設配置も4案提出されるなど、現位置で建替えるとしていた当初案とはずいぶん変わってきてしまっているといった意見が出され、審議の結果、要望については案のとおりとし、できるだけ早期に要望することとしました。

また、要望は、秋田管工事業協同組合及び（一社）秋田県電業協会と3者合同で提出した方がより効果が見込めるとして、両団体に協力を求めることとしました。

(3) 建設産業を考える議員の会との意見交換について 資料5

事務局は、建設産業を考える議員の会との意見交換会に関する進め方について説明した後、提出する案件が、入札制度の検討等特別委員会において、入札制度等についての改善要望「1-(2)急激な物価変動への対応について」と、「秋田市中心卸売市場再整備の地元建設企業への発注に関する要望」の2件に絞られたことを報告し、検討をお願いしました。

審議の結果、議員との意見交換会については、案のとおり進めることとし、入札制度の検討等特別委員会で絞り込まれた2件を提出することを承認しました。

《その他》

(1) 協会関係行事の日程等

- ①協会、土木・建築両部会合同ゴルフ大会 10/5 (水)
秋田椿台CC 9:31スタート
- ②建設産業を考える議員の会との意見交換会 日程調整中
- ③協会会員視察研修旅行 10/12 (水)、13 (木)
北海道白老郡 「ウポポイ (民族共生象徴空間)」 参考1
- ④担い手育成事業「建設業を体感しよう！」 10/29 (土) 参考2
- ⑤青年会秋季ゴルフ大会、忘年会 11/11 (金)
秋田椿台CC、秋田キャッスルH「東天紅」

事務局は、今後の協会関係行事について説明し、了承されました。

※ 次回の理事会は、10月24日(月)とし、三役会を午前10:00から、理事会を午前11:00から開催することとしました。

議長は、すべての議事を終了し午後0時15分に閉会しました。